

平成22年度

日高町教育委員会の活動状況
に関する点検・評価報告書

平成23年 8 月

日高町教育委員会

目 次

1	はじめに	1 p
2	教育委員会の開催状況	1 p
3	規則等の改正及び制定状況	5 p
4	教育委員の活動状況	6 p
5	教育委員会所管組織	7 p
6	教育委員会の発行物	7 p
7	教育予算の決算状況	8 p
8	教育関係者の表彰等	10 p
9	学校教育の推進	10 p
10	教育委員会事務局の組織	11 p
11	奨学金給与制度	13 p
12	特別支援教育	13 p
13	就学援助費	14 p
14	学校評価と教職員評価	15 p
15	生徒指導及び健康・安全指導	15 p
16	学校給食	16 p
17	高校教育と産業学習推進制度	16 p
18	教職員の研修	18 p
19	学校一覧表（平成22年度資料）	18 p
20	社会教育・社会体育・図書館郷土資料館・山脈館各事業の報告	18 p
21	社会教育(体育)施設等の管理	19 p
22	門別図書館郷土資料館の運営	31 p
23	日高図書館郷土資料館の運営	31 p
24	日高山脈館の運営	32 p
25	平成22年度実施事業の評価結果	32 p
	平成22年度事務・事業点検総括評価表	32 p

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 27 条の規定により、日高町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、報告書を作成しましたので日高町議会に提出するとともに、公表をするものであります。

点検・評価事項は、教育委員会議の開催状況・教育委員の状況など教育委員会の活動に関すること、教育行政の執行方針に盛り込んだ施策等の執行状況に関すること、社会教育施策・事業等の実施状況に関する内容を主な内容としました。

2 教育委員会の開催状況

日高町教育委員会の会議は原則として公開で、月 1 回開催しました。

この会議では、5 名の教育委員が教育行政執行方針の決定や教育に関する規則等の制定、教育委員会所管事業に関することなど、さまざまな議題について審議をいたしました。

期 日	主 な 付 議 案 件 等
22. 4. 21	(選挙) ・教育委員長の選挙について (議案) ・教育長の任命について ・日高町教育委員会公印規程の一部を改正する規定の制定について ・日高学校給食センター運営委員の委嘱について (7名) ・日高町山脈館運営委員の委嘱について (5名) ・日高町立学校評議員の委嘱について (38名) ・日高町奨学審議委員の委嘱について (6名) ・日高町小中学校指導委員会委員の委嘱について (26名) ・就学援助費児童生徒の認定について ・日高町教育委員会情報セキュリティポリシー策定について (報告) ・教育委員の選任について ・平成 22 年度主任命課について ・平成 22 年度学校行事等について ・平成 22 年度入学式の状況について ・平成 22 年度日高管内教職員体育大会の実施について ・平成 22 年度山村留学生について ・平成 22 年度教育委員会各課事務分掌について ・平成 22 年度全国学力・学習状況調査の実施について ・平成 22 年度全国体力・運動習慣等調査について ・教職員の服務規律等の実態に関する調査の実施について 外

22.5.24	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員兼図書館郷土資料館協議会委員の委嘱について(20名) ・日高町体育指導委員会委員の委嘱について(18名) ・日高町社会体育施設等運営委員会委員の委嘱について(12名) ・平成22年度奨学生を選定及び奨学金額について ・定時制高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例(原案)決定について ・定時制高等学校授業料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について ・北海道日高高等学校学則の一部を改正する規則の制定について 外 <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校運動会・中学校体育大会日程について ・工事等発注状況について(富川小学校耐震補強工事、門別小学校省エネ改修工事) ・平成21年度社会教育施設の利用状況について 外 <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の学校訪問について 外
22.6.28	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高町立学校給食施設整備計画検討委員会設置要領の制定について ・日高町スポーツ指導員の委嘱について(60名) <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町議会定例会(6月)における教育行政報告及び一般質問について ・第47回北海道市町村教育委員研修会について ・第41回北海道教職員美術展(地方移動展)について ・教職員の服務規律等の実態に関する調査結果について ・工事等発注状況について(門別小学校教職員住宅新築工事外) <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員の学校訪問(7月)について ・全道中学校体育大会出場選手激励会について
22.7.21	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全道中学校体育大会日程及び出場選手について ・日高町立学校給食施設整備計画について ・工事等発注状況について(日高中学校増築工事、日高図書館郷土資料館屋根改修工事) <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問(8月)及び教育懇談会について ・全道中学校体育大会出場選手激励会について

22. 8. 30	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度に使用する小学校用教科用図書の採択について ・平成21年度日高町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について ・日高町学校給食施設整備検討委員会設置要綱の制定について <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道中学校体育大会の出場結果について ・平成23年度校長採用候補者の推薦について ・日高町学校給食施設整備計画検討委員会協議経過について ・日高高校校舎整備検討チーム協議経過について ・教職員の服務規律等実態調査結果について ・工事等発注状況について (門別中学校屋根塗装工事、日高町学校給食施設基本構想・基本計画策定委託) <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問(9月)について
22. 9. 27	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民スポーツの集い・スポーツフェスティバルについて ・町議会定例会(9月)における教育行政報告並びに一般質問について ・平成22年度学習発表会・学校祭日程について ・スケートリンク災害復旧工事について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問(10月)について
22. 10. 29	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度町民スポーツの集い実施結果について ・平成22年度文化祭の日程について ・学校給食施設整備検討委員会について ・工事発注状況について (町営富川球場グラウンド改修工事、ダッグアウト工事、富川中学校教職員住宅建築工事、厚賀小学校プール槽防水塗装工事) <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問について ・日高管内教育委員会委員研修会について ・パークゴルフ場クローズについて 外
22. 11. 29	<p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度北海道日高高等学校志願者募集要項について ・工事等発注状況について (富川小学校教育用コンピュータ等機器購入) ・学校職員服務調査にかかる報告書の提出について ・平成22年度全国学力・学習状況調査結果について ・第2回日高町学校給食施設整備検討委員会の結果について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会(12月)開催日程について

22. 12. 21	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高町英語指導助手の取扱いに関する規則の一部を改正する規則の制定について ・学校教職員にかかる事故報告書の提出について <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校及び日高高校の冬季休業日について ・町議会定例会（12月）における教育行政報告及び一般質問について ・平成23年成人式について ・一般教職員の人事協議(二次)日程について ・平成23年度予算要求概要について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会（1月）開催日程について ・日高教育振興会西部ブロック研修会について
23. 1. 27	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度日高町教育奨励表彰について ・平成23年度全国学力・学習状況調査における抽出調査への協力及び希望利用について <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高町学校給食施設基本構想・基本計画について ・第43回北海道中学校スキー大会出場結果について ・第20回北日高岳大回転スキー選手権大会について ・第6回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会について ・平成23年度産業学習生選考試験結果について <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度小・中・高等学校卒業式について ・平成22年度日高町教育奨励表彰式について ・教育委員会（2月）開催日程について
23. 2. 24	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高町産業学習条例の一部を改正する条例（原案）決定について ・日高町学童保育所設置及び管理条例を廃止する条例(原案)の決定について ・校長人事内申について ・教頭人事内申について <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事等発注状況について（門別中学校耐震補強工事実施設計、日高小学校耐震補強工事実施設計） ・児童生徒指導要録様式改訂について 外 <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度教育行政執行方針について ・教育委員会（3月）開催日程について

23. 3. 22	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日高町産業学習規則制定について ・日高町学童保育所設置及び管理条例施行規則を廃止する規則制定について ・日高町遠距離児童生徒通学費補助金交付要綱の制定について <p>(報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度北海道日高高等学校入学志願者第2次募集について ・平成23年度教職員人事異動について ・平成23年度教職員辞令交付式について ・町議会定例会(3月)教育行政報告及び一般質問について ・教育委員会委員の任命に係る町議会同意について 外 <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度小・中・高等学校入学式について ・教育委員会(4月)開催日程について
23. 3. 25 (臨時会)	<p>(議案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校職員の訓戒措置について

3 規則等の改正及び制定状況

平成22年度中に改正及び制定した教育関係規則等は次のとおりです。

件数	議 案 名
1	日高町教育委員会公印規程の一部を改正する規定の制定について ※豊郷小学校、清島小学校、賀張小学校統廃合に伴う公印の廃止
2	定時制高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例(原案)決定について ※「授業料等」を「入学料等」に改め、授業料を免除する改正
3	定時制高等学校授業料等徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について ※条例改正に伴う各条項の整理
4	北海道日高高等学校学則の一部を改正する規則の制定について ※「授業料・入学料・入学検定料」を「入学料・入学検定料」に改正
5	日高町立学校給食施設整備計画検討委員会設置要綱の制定について ※日高町立学校給食施設整備計画策定のための内部組織設置
6	日高町立学校給食施設整備検討委員会設置要綱の制定について ※学校給食施設整備に関する検討のための外部委員会設置
7	日高町英語指導助手の取扱いに関する規則の一部を改正する規則の制定について ※期末手当を臨時的任用職員の例に準じて支給する改正
8	日高町産業学習規則制定について ※日高町産業学習条例に基づき、必要な事項を定める
9	日高町学童保育所設置及び管理条例施行規則を廃止する規則の制定について ※町長部局への所管替による規則廃止
10	日高町遠距離児童生徒通学費補助金交付要綱の制定について ※児童生徒の遠距離通学に係る保護者の経費負担軽減を目的に必要な事項を定める

4 教育委員の活動状況

日 付	主 な 活 動 内 容
4月5日(月)	日高町教職員辞令交付式
4月6日(火)	入学式 日高小・門別小
4月7日(水)	入学式 富川小・厚賀小・里平小・日高中
4月8日(木)	入学式 富川中・門別中・厚賀中
4月9日(金)	入学式 日高高校 産業学習入講式
4月12日(月)	日高管内教育委員連絡協議会総会(浦河町) 日高管内教育委員長・教育長合同会議(浦河町)
4月21日(水)	第1回教育委員会
5月24日(月)	第2回教育委員会
5月29日(土)	体育大会 門別中
6月5日(土)	体育大会 日高中・富川中・厚賀中
6月13日(日)	運動会 里平小
6月20日(日)	運動会 日高小・富川小・門別小・厚賀小
6月28日(月)	第3回教育委員会、教育委員学校訪問(富川中、富川小)
7月8日(木)	北海道市町村教育委員研修会(札幌市)
7月21日(水)	第4回教育委員会・北海道中学校体育大会出場選手激励会
8月30日(月)	第5回教育委員会、教育委員学校訪問(日高小、中、高)
9月27日(月)	第6回教育委員会、教育委員学校訪問(厚賀小・里平小、厚賀中)
10月29日(金)	第7回教育委員会、教育委員学校訪問(門別小)
11月1日(月) 2日(火)	日高管内教育委員会委員研修会(浦河町)
11月29日(月)	第8回教育委員会、教育委員学校訪問(門別中)
12月21日(火)	第9回教育委員会
1月9日(土)	成人式
1月14日(金)	日高教育振興会西部ブロック研修会

1月27日(木)	第10回教育委員会
1月31日(月) ~2月6日(日)	第41回北海道教職員美術展「地方移動展(日高町会場)」
2月24日(木)	第11回教育委員会、日高町教育奨励表彰式
3月1日(火)	卒業式 日高高校 産業学習修了式 富川高校
3月15日(火)	卒業式 日高中・富川中・門別中・厚賀中
3月18日(金)	卒業式 日高小・富川小・門別小・厚賀小
3月22日(火)	第12回教育委員会
3月25日(金)	教育委員会(臨時会)

5 教育委員会所管組織

教育委員会の担当グループが所管している主な組織名は次のとおりです。

NO	団 体 名	グループ名
1	生徒指導連絡協議会	総務・学校管理
2	就学指導委員会	総務・学校管理
3	特別支援教育連携協議会	総務・学校管理
4	奨学審議委員会	総務・学校管理
5	学校給食施設整備計画検討委員会	学校維持管理
6	社会教育委員兼図書館郷土資料館協議会委員の会議	社会教育、生涯学習
7	青少年健全育成連絡協議会	社会教育、生涯学習
8	体育指導委員会	体育・施設管理
9	社会体育施設等運営委員会	体育・施設管理
10	学校給食センター運営委員会	生涯学習
11	日高山脈館運営委員会	生涯学習

6 教育委員会（事務局担当を含む）の発行物

- ①「日高町学校給食施設基本構想・基本計画」（平成22年12月）
- ②「青少年育成便り」（7月と12月の2回発行）

7 教育予算の決算状況

(1) 教育費予算

平成22年度教育費決算額は897,556千円で、日高町一般会計歳出総額に占める割合は8.1%となりましたが、日高小・門別中学校耐震補強事業については工期の関係上、繰越明許費として43,627千円を翌年度に繰越をいたしました。

本年度は、日高中学校増築工事（特別支援教室）、教職員住宅建設、学校給食施設基本構想・基本計画策定、教育用コンピュータ等機器購入等の整備を行ったところであります。このほか、教育委員会としては可能な限り学校要望に応えるよう予算の執行に努めたところであります。

(2) 決算内容

費目ごとの主な事業内容は、次のとおりになっています。

【教育総務費】146,044千円

- 教職員住宅建設事業（1棟2戸） ○スクールバス更新事業（1台）
- 英語指導助手派遣事業（2名） ○学校教育の指導及び研究奨励事業
- スクールバス運行委託事業

【小学校費】336,854千円

- 学校管理運営経費 ○校舎・教員住宅等営繕事業

【中学校費】145,707千円

- 学校管理運営経費 ○日高中学校特別支援教室増改築工事 ○校舎・教員住宅等営繕事業

【高等学校費】12,762千円

- 学校管理運営経費 ○教職員住宅改修工事 ○定時制体育連盟体育大会参加補助金

【幼稚園費】15,121千円

- 私立幼稚園就園奨励費補助金交付事業 ○私立幼稚園振興助成事業

【社会教育費】175,207千円

- 生涯学習推進体制整備事業 ○家庭教育振興事業 ○成人教育振興事業
- 高齢者教育振興事業 ○文化振興事業 ○日高青少年自然の家利用支援事業
- 青少年健全育成事業 ○青少年教育振興事業 ○学童保育所運営事業
- 門別公民館外部改修工事 ○町民センター・スポーツセンター管理運営経費
- 各社会教育施設管理運営経費 ○図書館郷土資料館管理運営経費

- 読書普及推進事業 ○図書館事業 ○展示普及事業（体験学習講座外）
- 各コミュニティセンター管理運営経費 ○日高山脈館開館10周年記念事業
- 特別展の実施 ○青少年会館管理運営経費 ○産業学習に要する経費
- 若者交流学習センター管理運営経費 ○文化財管理事業に要する経費

【保健体育費】65,861千円

- 町民交流大会開催経費（教育長杯大会4種目、ゲートボール大会、フットサル大会、町民スポーツの集い外）○生涯スポーツ推進事業 ○総合型地域スポーツクラブ育成事業
- 日高地区開催事業（北日高岳大回転スキー選手権大会外）○各体育施設管理運営経費
- 日高地区給食センター管理運営経費 ○学校給食施設基本構想・基本計画事業 ○門別地区学校給食管理運営経費

《参 考》

教育費決算の内容（項、目別予算）

（単位；千円）

項及び目	予 算 額	項及び目	予 算 額
1 教育総務費	146,044	6 社会教育費	175,297
教育委員会費	3,306	社会教育総務費	8,300
事務局費	123,033	青少年対策費	4,385
教育振興費	19,705	公民館費	9,240
2 小学校費	336,854	町民センター費	42,801
学校管理費	335,271	図書館郷土資料館費	49,633
教育振興費	1,583	コミュニティセンター費	3,339
3 中学校費	145,707	日高山脈館費	5,538
学校管理費	143,757	青少年会館費	3,204
教育振興費	1,950	産業学習推進費	38,251
4 高等学校費	12,762	若者交流学習センター費	1,476
定時制高等学校管理費	9,228	文化財保護費	9,040
教育振興費	3,534	7 保健体育費	65,861
5 幼稚園費	15,121	保健体育総務費	7,856
幼稚園費	15,121	体育施設費	28,968
		学校給食費	29,037
		合 計	897,556

※事務局職員給与等は、本庁一括計上のため本表に含まれていません。

8 教育関係者の表彰等

平成22年度の日高町教育奨励表彰の受賞者は、2団体2個人です。

- (1) 学校教育奨励表彰
北海道富川高等学校
- (2) 芸術文化奨励表彰
舞ダンスフェスティバル実行委員会
- (3) スポーツ奨励表彰
齊 藤 ゆ み
星 野 明 治

9 学校教育の推進

昨今の社会状況の激変や厳しい財政状況のもと、教育行政にも少子高齢化、情報化の進展や環境問題など、めまぐるしく変化する社会に対応すべき多くの課題が山積しており、こうした社会の中であって、日高町教育目標を基に生涯学習社会の実現を目指して、教育の質の向上・充実を図るためさまざまな課題解決に積極的に取り組んでいくことが極めて重要であります。

当教育委員会は、このような認識に立ち、子どもたちに「確かな学力」や「豊かな力」をはぐくむために、日高町総合振興計画に基づき、関係部局や関係機関・団体との連携を図りながら、教育行政の推進に取り組んでまいりました。

新学習指導要領では、「生きる力」がこれまでよりも一層明確となり、社会に対応できる生活力＝生き抜く力といった「実社会・実生活に生きる力」に焦点化されており、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視しており、また、学習内容と授業時間が増加したことを受け各学校に対し、新学習指導要領の趣旨や内容を踏まえて、確かな学力の育成を図るよう指導してまいりました。

特に学力は、学校だけでなく家庭・地域の生活環境が子どもたちの学力形成に大きな影響を与えることが、これまでの「全国学力・学習状況調査」で明らかになったことを受け、基本的な生活習慣の確立を図るとともに、児童生徒に自ら学ぶ意欲や自ら考え、判断し、表現する力を育てる目標や内容を明確にした指導計画の充実に努めてまいりました。

10 教育委員会事務局の組織

教育委員会は地方自治法上、地方公共団体の長の執行機関であり、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に設置を定められた組織です。この法律の中では、教育委員会は5人の教育委員をもって組織し、その中から委員長と教育長を置くことになっています。教育委員会事務局は、この地教行法第18条に定められた事務局であり、当町の場合は「規則」の定めによってその職務と分掌事務が決まっています。

事務局組織表

課	分掌事務
管理課	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育委員会に関すること 2 庶務及び人事に関すること 3 予算及び決算に関すること 4 学校管理運営に関すること 5 学校教育に関すること 6 学校施設整備に関すること 7 学校給食に関すること 8 その他教育行政に関すること 9 学校施設の保守に関すること 10 その他、学校の環境整備に関すること
社会教育課	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会教育委員に関すること 2 社会教育の企画及び指導に関すること 3 社会教育関係団体の育成及び指導に関すること 4 各種講座の開設及び奨励に関すること 5 社会教育指導者の養成に関すること 6 芸術文化の振興に関すること 7 社会体育施設等運営委員会に関すること 8 社会教育の企画及び指導に関すること 9 体育、スポーツの振興及びレクリエーションの普及奨励に関すること 10 学校開放事業、スポーツ教室の開設に関すること 11 体育指導委員、スポーツ指導員に関すること 12 体育、スポーツ団体の育成及び指導に関すること 13 その他社会教育・社会体育に関すること 14 門別総合町民センターに関すること 15 門別中央スポーツホールに関すること

<p>社会教育課</p>	<p>16 門別中央パークゴルフ場に関すること 17 門別中央冒険広場に関すること 18 庫富コミュニティセンターに関すること 19 正和地域交流センターに関すること 20 青少年会館に関すること 21 門別公民館に関すること 22 富川球場に関すること 23 富川テニスコートに関すること 24 富川東運動公園に関すること 25 広富山村研修センターに関すること 26 広富スキー場に関すること 27 厚賀スポーツホールに関すること 28 その他施設管理に関すること</p>
<p>生涯学習課</p>	<p>1 課内の庶務に関すること 2 分室区域内の所掌に係る予算及び決算に関すること 3 分室区域内の学校教育に関すること 4 分室区域内の学校教育施設に関すること 5 分室区域内の社会教育に関すること 6 分室区域内の社会教育施設に関すること 7 分室区域内の社会体育に関すること 8 分室区域内の社会体育施設に関すること 9 日高図書館郷土資料館に関すること 10 日高山脈館に関すること 11 日高給食センターに関すること 12 その他分室区域内の教育行政に関すること 13 産業学習制度の推進に関すること 14 日高高等学校の管理・事務に関すること 15 日高高等学校寮及び若者交流学習センターに関すること</p>

1.1 奨学金給与制度

経済的理由で就学が困難な高等学校の生徒に対して、当町では月額（上限）10,000 円の奨学金を給付しています。

奨学金を受けるには、日高町民である本人の申請をもとに、奨学審議委員会において①経済的に修学困難であること②学業が優良であること③健康で善良であることなどを審議し、教育委員会が決定します。

平成 22 年度は、奨学生 14 名、奨学金給与総額 1,680,000 円でした。

1.2 特別支援教育

特別支援教育では、障がいに応じた特別の教育課程による指導を行う特別支援学級に入級する児童生徒のほか、通常学級に在籍する知的な遅れのない発達障がいのある児童生徒に対し、個々の教育的ニーズにあった支援を行っています。

障がいのある児童生徒の就学先については、保護者の意向を聞き（就学相談・教育相談）、就学指導委員会において、盲・聾学校又は養護学校あるいは小・中学校の特別支援学級、通常学級での支援対応のいずれが適切な教育の場であるかを、学校教育法施行令で定められている障がいの程度や実状、関係機関や専門家の意見、就学環境に係わる諸事情等を総合的に審議・判断します。

(1) 特別支援学級

学級編成区分は、学校教育法で①視覚障がい者②聴覚障がい者③知的障がい者④肢体不自由者⑤病弱者及び身体虚弱者⑥言語障がい者⑦自閉症者及び情緒障がい者の学級編成区分が定められています。

特別支援学級の児童生徒は、一人一人の実状に応じた特別の指導計画により、個別学習とある程度の時間を通常学級で学ぶ交流学习・共同学習を行います。

平成 22 年度における町内の特別支援学級の状況は次のとおりです。

	学級種	設置学校数	学級数	児童生徒数	教員数
小・中学校	知的障がい	6	6	9	6
	肢体不自由	3	3	4	4
	言語障がい	3	3	3	3
	自閉症・情緒障がい	5	5	8	7

(2) 日高町特別支援教育支援員の配置

学習や集団行動に困難性がある発達障がい（学習障がい、注意欠陥／多動性障がいなど）を持つ教育上、特別の支援が必要な児童生徒への指導を支援するため、7名の支援員を任用しました。（平成 22 年度＝小学校 4 校に派遣）

支援員は、特別支援教育や軽度発達障がいに理解があり、教員経験や適正な資質を持つ身近な地域町民から人選し、学校及び保護者の共通理解のもと、教科授業時間のほか学校生活の必要な様々な場面で個別にサポートする職務を担います。

1.3 就学援助費

小・中学校に通学するうえで、経済的理由のため就学困難と認められる生活保護法に規定する「要保護者」及び要保護に準ずる程度に困窮している「準要保護者」に対して当町では就学援助をしています。

準要保護者とは、世帯全員の収入が町民税所得割非課税額のおおむね1.1倍を下回る世帯を教育委員会で認定していますが、その認定を受けるためには学校長の意見を付した申請をもとに、教育委員会において慎重に決定しています。

援助費の種類は、学用品費、通学用品費、校外活動費、体育実技用具費（学校でスキー、スケートの授業がある学校）、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、学校給食費であり、具体的な支給金額については次のとおりです。

区 分		小学校	中学校	対象経費	備 考
学用品費		(円) 11,100	(円) 21,700		
通学用品費		2,170	2,170		第1学年を除く
校外活動費	日帰り	※実費上限額 1,510	※実費上限額 2,180	交通費 見学料(入場料) 芸術鑑賞料	
	宿泊	※実費上限額 3,470	※実費上限額 5,840	交通費 見学料(入場料)	学年を通じて1回支給
体育実技用具費	スケート (門別地区)	現物支給			次の期間中に1回支給 ①小学校第1～3学年の在学期間 ②小学校第4～6学年の在学期間
	スキー (日高地区)	※実費上限額 25,300	※実費上限額 36,300	スキー板 スキー靴 ポール	次の期間中に1回支給 ①小学校第1～3学年の在学期間 ②小学校第4～6学年の在学期間 ③中学校の在学期間
新入学児童生徒学用品費等		19,900	22,900		4月1日に認定された第1学年のみ支給
修学旅行費		実 費	実 費	共通負担経費	
学校給食費		実 費	実 費		

※ 上記の支給額基準は、就学援助費支給世帯に適用する。ただし、要保護世帯については、生活保護法による教育扶助費があるため「修学旅行費」のみ支給対象とする。

平成22年度措置額（最終）

○要保護	小学校3世帯（児童3人）	39,390円
	中学校3世帯（生徒3人）	166,700円
○準要保護	小学校29世帯（児童35人）	1,198,690円
	中学校23世帯（生徒25人）	1,586,195円

1.4 学校評価と教職員評価

学校運営に対する保護者等の関心が高まっているなかで、その教育活動の成果を検証しながら、よりいっそうの学校改善が求められています。

このため学校教育法や同法施行令規則の改正が平成19年6月に行われ、学校評価の自己評価の義務付けとともに、学校関係者評価の実施とその結果を公表するように努める規定が新たに設けられました。

この学校評価という制度は、「全教職員が参加して行う【自己評価】」、「保護者や地域住民などで構成する【学校関係者評価】」、「学校と直接関係していない専門家等による【第三者評価】」の三本の柱から構成されています。

当町の各学校ではこの三本の柱のうち、教職員による「自己評価」をするとともに「学校関係者評価」についても積極的に取り組んでいます。

その評価項目は「学校経営」「教育課程」「教科指導」「総合的な学習指導」「道徳教育」「特別活動」「生徒指導」「健康安全」「校内研修」「学校環境」「学級経営」「地域連携」「その他」と区分して、それぞれの課題発掘と解決策の見出しに努めています。また、これらの項目ごとに上級のA評価から最低のD評価までの4区分に自己評価しているところです。さらに、学期ごとに保護者アンケートを実施し、保護者からの視点による学校評価もいただいています。

次に教職員評価ですが、この評価は学校の評価ではなく、教職員個々が自らの評価をするものです。

この評価は、教職員自らが毎年、学習指導や生徒指導、校務分掌ごとに自己目標を掲げ、校長の指導助言や面談を受けながら自己の職務遂行状況をチェックしていく仕組みです。この方法によって自己目標に行き詰まり、目標達成が不可能だと判断した場合は、目標の変更や追加をすることができますが、その場合、目標達成のためには何が必要で何が不足だったのかを分析・反省し、そのことによって自らの資質の向上と学級の活性化を図り、その成果を児童生徒に還元することを目的として実施しています。

1.5 生徒指導及び健康・安全指導

生徒指導につきましては、家庭や地域との連携・協力のもとに基本的な生活習慣の確立を図り、児童生徒一人一人の良さや可能性を引き出すとともに、望ましい人間関係の中で自己指導力を育み、自己実現できる資質や能力を育てる生徒指導の充実に努めてまいりました。

健康・安全指導につきましては、健康・安全についての正しい知識や判断力を身につけるとともに、自らが自他の生命を尊重し、体力の向上や健康で安全な生活を送る態度を育む指導を徹底するとともに、家庭や地域、関係や団体と緊密な連携のもとに、危機管理の徹底と健康・安全教育の推進に努めました。

1 6 学校給食

本町の学校給食は、日高地区2校（日高小・中）と門別地区1校（里平小）が実施していますが、門別地区市街地の3小学校・3中学校が未実施の状況であります。

学校給食は、児童生徒の心身の健全な発達のため栄養バランスの摂れた食事を提供する上で大変重要であります。また、平成21年4月には、学校給食が食育を推進する上で重要な役割を果たすものとして、これを活用した食に対する指導の実施を図ることを目的に学校給食法の改正がなされました。

これらのことを背景に門別地区の学校給食未実施校に対する給食施設整備と老朽化し現在の衛生管理基準に合わない日高地区の給食センター対応を含めた給食施設の充実に向け、基本構想・計画を策定しました。

1 7 高校教育と産業学習推進制度

町立北海道日高高校は、昭和24年に開校した夜間定時制高校ですが、通常の定時制とは違い、3年間で卒業することができる「3修制」を平成15年度から導入しています。これは平成2年度から教育委員会が推進する、本町の豊かな自然環境と地域資源を活用した「産業学習推進制度」での授業を学校の校外活動として単位認定することにより、3年間での卒業を可能とするもので、町教委と学校との連携・融合による全国的にもユニークな総合学習システムです。

しかしながら、昨今少子化の影響を受け入学生の減少が深刻な状況となったことから、高校の存続をかけた平成20年度から、スキーアスリート（基礎・競技スキー）・キャリアデザイン（職業体験）・アドバンススタディ（進学）の3コース制を取り入れ、自分の将来の目的に見合ったカリキュラムを受講することができるようにしました。このことにより、本校の特色をさらに鮮明にし、魅力を持たせることにより、スキー部活動や進学状況等にもよい結果が現れ、生徒数の2桁確保に繋がっています。

平成22年度生徒(受講生)の状況

(平成22年4月9日現在) 第4学年在籍なし

	産業学習生合計		産業学習生内訳												
			寮生								自宅				
			寮生合計		道内		道外								
	男女別	計	男女別	計	男女別	計	男女別	計	男女別	計					
1学年	男	14	16	男	13	14	男	6	6	男	7	8	男	1	2
	女	2		女	1		女	0		女	1		女	1	
2学年	男	11	13	男	11	13	男	6	6	男	5	7	男	0	0
	女	2		女	2		女	0		女	2		女	0	
3学年	男	5	7	男	5	6	男	4	5	男	1	1	男	0	1
	女	2		女	1		女	1		女	0		女	1	
合計	男	30	36	男	29	33	男	16	17	男	13	16	男	2	3
	女	6		女	4		女	1		女	3		女	1	

平成22年度コース別生徒(受講生)の状況

	競技スキー		基礎スキー		キャリア		アドバンス					
1学年	男	3	3	男	6	6	男	3	5	男	2	2
	女	0		女	0		女	2		女	0	
2学年	男	3	3	男	5	6	男	2	3	男	1	1
	女	0		女	1		女	1		女	0	
3学年	男	2	3	男	1	2	男	2	2	男	0	0
	女	1		女	1		女	0		女	0	
合計	男	8	9	男	12	14	男	7	10	男	3	3
	女	1		女	2		女	3		女	0	

1.8 教職員の研修

教職員(教育公務員)の研修機会は教育公務員特例法によって与えられており、任命権者である北海道教育委員会の行う研修のほか、市町村教育委員会も研修を行うことができることになっています。

研修の種類は大きく「基本研修」「専門研修」「その他研修」に分かれています。そのうち基本研修とは、初任者研修や教職員経験者研修(5年、10年、20年)、校長・教頭研修などに区分されています。

このうち専門研修とは、教科の研修や生徒指導などの課題別に関する研修であり、その他研修とは、教育研修センターや教育大学への派遣研修をいいます。そのほかにも、校内研修や自宅研修にも参加できることになっており、これらの研修は、その内容によって国が実施する研修、北海道が実施する研修、町が実施する研修に区分されています。

このような各種研修は、それぞれに基礎編や学校経営、教育課程、学級経営、教科指導、道徳教育、特別活動などに細分化されたプログラムによって構成されており、これらの研修機会は、教職員として絶えず研修と修養に努めなければならないという職務遂行上のものが多くなっていることから、当町においても積極的な参加を呼びかけている現状であります。

1.9 学校一覧表(平成22年度資料)

(平成22年5月1日現在)

学 校 名	学級数	教職員数	児童生徒数	学校給食	へき地級
日高小学校	6+4	15	72	◎	2
富川小学校	12+3	20	370	△	-
門別小学校	6+3	14	163	△	-
厚賀小学校	6	9	64	△	1
里平小学校	3	4	8	○	4
小学校 計	38+10	76	688		
日高中学校	3+1	11	42	◎	2
富川中学校	6+1	14	185	△	-
門別中学校	3+1	11	77	△	準
厚賀中学校	3+3	13	46	△	1
中学校 計	15+3	50	359		
日高高等学校(定)	3	9	36	◇	2
合 計	56+13	137	1,076		

※学級数＝普通学級＋特別支援学級

※教職員数＝校長、教頭、一般教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員

※学校給食＝◎センター方式完全給食 ○自校方式完全給食 △ミルク給食 ◇補助給食

※へき地級＝交通条件、経済的・文化的条件に恵まれない地にある学校。「特地、準へき地」～「5級地」まであり、級数が高いほどへき地度が増します。

20 社会教育・社会体育・図書館郷土資料館・山脈館各事業の報告

当町の生涯学習は、平成18年に合併した2町の各期に応じた事業の単年度計画を専門部会別毎に現況の評価、課題の整理をし、次世代の生涯学習社会の構築に向けた施策を推進し、2町の地域の歴史や文化を尊重し、地域の特性を十分考慮した、日高町第一次社会教育中期計画を平成23年度までに作成し、平成24年度から実施に向け現在、各事業の実施点検、評価、研究を行っている。

「社会教育」については、各領域別の課題を明らかにし、住民の成長段階を把握し、学習者の多様なニーズへの対応が望まれる。

「社会体育」については、地域におけるスポーツ情報の提供を充実することによりスポーツ活動の活発化と実施率の高揚が望まれる。

「図書館郷土資料館・山脈館」については、従来のサービスに加えて、時事情報の提供等を充実し地域の課題解決や地域振興を図ることが望まれる。

22年度のグループ毎の各分野、領域別事務・事業は以下のとおりであり、その点検・評価の結果は、別紙のとおりである。

平成22年度 社会教育課 社会教育グループ事業報告

分野	事業名	事業内容
乳幼児教育	チャイルド学級	目的：豊かな感性、生活習慣及び親の果たすべき役割等に関する学習機会の提供 ○演劇鑑賞：平成23年3月13日(日) 門別総合町民センター 中止：地震避難場所のため
	キッズ・イングリッシュ教室	目的：英語指導助手との簡単な英語コミュニケーションや歌や遊びを通して、幼児期に持っていると言われる言語聞き取り能力を向上させるためのきっかけづくり 日程：7/28(水)、7/30(金)、8/2(月)、8/4(水)、8/6(金) 5日間 場所：門別総合町民センター 参加者：A、B、Cグループ別 延べ107名
	おもちゃ広場	テーマ：ふれて あそんで ひろげよう「地域の子育て」～ 日程：平成22年12月18日(日) 場所：門別総合町民センター 参加者：おもちゃ広場 94名
	幼児作品展	目的：町内の幼稚園や保育所の子どもたちの作品は、町民の目にふれる機会が少ないことから、日高町の未来を担う子ども達の創造性豊かな作品を鑑賞する機会と場を設ける。 日程：平成22年12月15日(水)搬入(事前準備) 平成22年12月15日(木)～18日(土)開催期間 場所：門別総合町民センター 作品数：321点
青少年教育	放課後子ども教室	目的：子どもたちの安全・安心な活動拠点を設けた学習機会の提供 ①「野菜を育てよう」(3回)：5/28(金)、7/1(木)、8/28(土) 立花農園 延べ71名(男19名 女31名) ②「作って遊ぼう」(3回)：6/9(水)、6/10(木)、6/11(金) 新光町生活館 延べ125名 ③「粘土工作」(4回)：6/17(木)、6/18(金)、6/24(木)、6/25(金) 新光町生活館 延べ126名 ④「自然観察」(1回)：7/2(金) 陽だまりの里 43名 ⑤「染め物にチャレンジ」(2回)：7/8(木)、7/9(金) 新光町生活館 延べ48名 ⑥「立体的絵に挑戦」(4回)：7/15(木)、7/16(金)、7/22(木)、7/23(金) 新光町生活館 延べ98名 ⑦「木工」(3回)：9/1(水)、9/2(木)、9/3(金) 新光町生活館 延べ37名 ⑧「特別活動アニメ鑑賞」：9/10(木) 門別競馬場 44名 ⑨「デイキャンプ(紋別岳登山)」：9/12(日) 紋別岳(千歳市) 31名 ⑩「びっくり箱づくり」(3回)：9/17(金)、9/24(金)、9/30(木) 新光町生活館 47名 ⑪「凧作り」(2回)：10/7(木)、10/8(金) 新光町生活館 39名

青少年教育	放課後子ども教室	⑫「はり絵」(2回) : 10/14 (木)、10/15 (金) 新光町生活館 36名 ⑬「折り紙」(2回) : 11/11 (木)、11/12 (金) 新光町生活館 34名 ⑭「科学実験」(3回) : 11/24 (水)、11/25 (木)、11/26 (金) 新光町生活館 60名 ⑮「リース作り」(3回) : 12/8 (水)、12/9 (木)、12/10 (金) 新光町生活館 44名
	子ども会会員交流	目 的 : 地域の特性や環境を活かした交流体験活動・自然体験活動を通じて、日高町の児童生徒の交流を図り地域のきずなを深めるとともに、それを支える地域住民もお互いに学びあえる関係を構築する。 日 程 : 平成22年7月24日(土)~25日(日) 場 所 : 国立ひだか青少年自然の家 参加者 : 30名 (日高町28名 平取町2名)
成人教育	フランス料理講習会	目 的 : 地場産品を活用した料理講習会の開催 日 程 : 平成23年2月20日(日) 場 所 : 門別総合町民センター 参加者 : 38名
	町民芸術文化鑑賞事業	目 的 : 町民に文化講演・芸術鑑賞の機会を年1回、提供する。 内 容 : 「渡部陽一」講演会 日 程 : 平成23年2月23日(水) 場 所 : 門別総合町民センター 参加数 : 800名
高齢者教育	高齢者大学開設 「門別ことぶき学園」	目 的 : 生きがいある学習機会の提供
	(本科)	学生数 140名 ①開講式・記念公演 : 5月20日(木) 門別公民館 118名 ②普通救命講習Ⅰ : 7月20日(火) 門別公民館 21名 ③体験学習(学生自治会バス見学) : 9月28日(火) 壮瞥町 48名 ④競馬場見学会 : 10月6日(水) 門別競馬場 30名 ⑤学生自治会研修旅行 : 11月18日(木)~19日(金) 函館市 38名 ⑥新年交流会 : 平成23年1月15日(土) 門別公民館 93名 ⑦閉講式 : 3月11日(金) 門別公民館 102名
	(専科)	①書 道 : 20回 登録21名 ②茶 道 : 20回 登録11名 ③陶 芸 : 20回 登録16名 ④絵手紙 : 19回 登録15名

平成22年度 社会教育課 体育・施設管理グループ事業報告

1 町民交流大会等開催事業・生涯スポーツ推進開催事業

より多くの町民が誰でもが自由に気軽に参加でき、高度な技術を要求さずに、楽しさと満足感が得られるよう、スポーツ教室・スポーツ大会の開催を実施いたしました。

事業名	事業内容
町民スポーツの集い 9月13日～10月11日	自治区職域対抗及びスポーツ団体との共催事業 【運営協力・担当種目】 体育指導委員・スポーツ指導員 スポーツフェスティバル：13種目 367名 自治区職域対抗：3種目 (ソフトボール・ミニバレー・門別・日高地区パークゴルフ) 478名
教育長杯スポーツ大会	野球大会：5月10日(月)～17日(月) 9チーム 134名 パークゴルフ大会：6月3日(木) 門別地区会場 53名 ゲートボール大会：6月10日(木) 16チーム 110名 小学生スケート大会：1月23日(日) 93名 冬季ゲートボール交流戦：3月3日(木) 16チーム 100名
広域交流事業(大会)	西部ブロック広域事業(日高、平取教育委員会共催事業) ○ 広域ゲートボール大会：平取会場6月22日(火) (日高地区・門別地区・平取) 18チーム 109名 ○ 遊INGスキー教室：自然の家・日高スキー場1月12日(水)・13日(木) 野外研修・レク交流・スキー実技 41名 新冠町60名 合同開催 ○ 日高フットサル大会：11月20日(土) 日高管内・胆振東部 小・中学生対象 小学生10チーム103名 中学生8チーム82名
体育指導委員会	定例会議：3回 6月・12月・3月 管内協議会：総会・研修会 5月14日(金) えりも町 体指2名 職員1名 全道体指：10月28日(木)・29日(金) 網走市 体指2名 職員1名
体育施設等運営委員会	定例会議：2回 体育施設の活用と整備 6月・3月
学校体育施設開放	町内小中学校7校を地域スポーツ活動に開放 4月～3月 富川小中学校種目開放 7校は団体開放 開放用器具の援助 登録制 門別地区16団体 日高地区2団体 230名
体育指導委員事業	体育指導委員が運営・企画 町民交流事業 町民マラソン大会 10月11日(月) 153名
のびスポクラブ 1種目(30～40名)	対象は小学2～5年生とし登録制通年活動として実施 98名 登録 ・フットサル：スポーツセンター 7月3日(土)・10日(土)30名 ・水泳：むかわ町「四季の館」 7月20日(火)～23日(金)30名 ・ルアー教室：南富良野町「金山湖」 10月17日(金) 25名 ・器械体操：スポーツセンター 11月11日(木)・12日(金) 30名 ・スケート：富川スケートリンク 1月6日(水)～7日(金)30名 ・スキー：日高国際スキー場 2月5日・19日(土) (11日中止) スキー30名 ボード10名

グリーンアドベンチャー (日高地区合同)	少年少女野外活動体験事業：日高（千栄）地区 生活館 7月29日（木）・30日（金） 40名 野外炊飯・キャンプファイアー・冒険活動（溪流釣り）創作活動
スポーツ教室	○巡回スポーツ教室：バドミントン（里平地区） 1～2月 3回（酒巻委員） ○エンジョイスキー教室：日高国際スキー場 2月6日（土）・19日（土）10名（11日中止） ○日高スノースタイルツアー：日高国際スキー場 3月6日（日）7名
総合型地域スポーツクラブ 育成事業	富川南西スポーツクラブ：活動補助金 自主企画、自主運営によるスポーツ・文化等をとおして地域の連帯 と活性化を図り、青少年の健全育成に寄与する。 運営する教室・大会・サークル活動への協力・支援育成事業にかかる 経費の支出 カッチスポーツクラブ：設立準備事業補助金 里平・正和・三和の3地区における子どもの体力向上、高齢者の健 康維持及びスポーツ人口の底辺拡大を目的として創設を目指す。 各種委員会、先進地視察、スポーツ教室及び大会の開催等事業実施 にかかる経費の助成
体育・スポーツ団体 指導・援助	○スポーツ少年団本部事業 活動補助金 ・スポーツテスト会実施 ・春季・冬季全町交流会実施 ・全道・全国大会出場補助 ・リーダー研修会 ・大会バス運行補助 11回運行 ○日高町体育協会事業 活動補助金 ・全道・全国大会出場補助 ○大会参加補助 ・小学生ABCバドミントン大会 ・天皇賜杯軟式野球南北海道大会 ・国民体育大会野球大会 ・ホクレン旗争奪初年軟式野球大会 ・JALカップパークゴルフ大会 ・道新パークゴルフ大会 ・道スポーツ少年団剣道交流大会等 ・全道ジュニアアルペン記録会 ○門別リーダーズクラブ：育成・事業企画の運営，指導 グリーンアドベンチャー ジュニアリーダー研修会 広域事業遊 i n g スキー等運営協力

2 生涯スポーツの実践の場として、誰にでも気軽にできる施設管理運営に努めました。

(1) 体育施設の整備充実

- ◎ 安全で良好な施設の維持管理
- ◎ 施設、環境整備の促進

(2) 体育施設有効利用の促進

- ◎ 利用受付体制の充実
- ◎ 利用者の拡大と定着
- ◎ 生涯スポーツ活動の普及振興
- ◎ 関係機関との調整連携

施設管理事業 (転圧・清掃・消防設備・造成管理 ・管理棟等リース)	○富川球場 (夜間照明) ○広富山村研修センター ○厚賀スポーツホール ○富川東研修所 ○多目的グラウンド ○富川テニスコート ○富川スケートリンク ○広富スキー場 ○門別総合町民センター ○門別中央パークゴルフ場 ○門別中央スポーツホール ○門別中央冒険広場 ○正和地域交流センター ○庫富コミュニティーセンター ○富川青少年会館 ● サッカー場 使用不可
---	--

平成 22 年度門別図書館事業報告

1. 図書館資料の整備充実

図書館資料の購入

一般書 3,199 冊、児童書 1,186 冊
視聴覚資料・・・CD46 点・DVD22 点
雑誌 137 誌、新聞 12 紙

2. 移動図書館

巡回ステーション・・・7箇所（保育所3・小学校4）
月1回巡回
年間貸出冊数 6,537 冊

3. レファレンス（調査研究支援）機能の充実

レファレンス件数・・・1,234 件
レファレンス研修実績・・・1 回

4. 危機管理体制の強化

避難訓練、救急講習・・・未実施
土曜・日曜のカウンター体制強化

5. 図書館主催事業

- ①おはなし会実績・・・全 55 回、233 名参加
- ②オペラを楽しむ・・・全 6 回、19 名参加
- ③雑誌もらえ～るの日・・・1,939 冊提供
- ④ミニギャラリー・・・全 5 回（展示作品数 78 点・受付簿記入者数 427 人）
 - 「菱沼輝版画展」全 3 回
 - 「梅澤幸子絵画展」全 2 回

6. 学校教育支援事業

- ①学校図書室の運営サポート
 - 購入図書を選定・・・門別小学校、富川小学校、厚賀中学校
 - 図書の装備・・・門別小学校
- ②調べ学習・職場体験等の受入
 - 授業テーマに関する資料提供
 - 図書館の概略や図書館職員の仕事について紹介
 - 図書館見学等の受入
 - 図書館見学（門別小学校）、職場体験（富川中学校）
 - 職場訪問（門別中学）

平成 22 年度 門別郷土資料館事業報告

I 展示活動

1) 企画展

- ア) 事業名 第9回企画展「屏風と扁額」
- イ) 目的 寄贈資料の展示と昔の生活資料の紹介
- ウ) 準備期間 12月14日～1月15日
- エ) 期間 1月16日～2月13日 (23日間)
- オ) 見学者数 148名

II 教育・普及活動

1) 一般学習事業 地域学習講座「賀張出土の古銭は何を語るか？」

- ア) 目的 昭和47年、賀張から出土した中国古銭約700枚の謎にせまります。
- イ) 参加人数 15名 (一般)
- ウ) 実施月日 2月14日 (月) 午後6時30分～8時
- エ) 講師 中村 和之 (函館工専)
三宅 俊彦 (専修大学)

2) 体験学習事業 体験学習講座「しめなわリース教室」

- ア) 目的 年中行事と生活文化の体験。
- イ) 参加人数 5名
- ウ) 実施月日 12月19日 (日) 午後1時30分～午後3時
- エ) 講師 高橋 好子 (字厚賀町)

III 調査研究活動

1) 資料収集・整理

- ① 収蔵資料の整理
- ② 新規資料の収集 (大型は原則停止)
寄贈資料、一斗枿、ランプなど

2) 調査研究活動

① 埋蔵文化財事業

- ア) 日高・門別埋蔵文化財包蔵地確認依頼 8件
- イ) 埋蔵文化財所在調査依頼 3件
- ウ) 埋蔵文化財範囲確認調査 2件
 - 原因者 沙流砂利工業(有) (砂利採取)
 - 期 間 平成22年8月4日
 - 結 果 810 m² 工事立会
 - 原因者 北海道開発局 (高規格道路) : 道教委へ協力
 - 期 間 平成23年3月14日～18日、22日～25日
 - 結 果 3,000 m² 工事立会

エ) 埋蔵文化財発掘調査事業

原因者 北海道開発局 室蘭開発建設部 (高規格道路)

調査地点 ポロペチリ遺跡 (字賀張 : 3,000 m²)

発掘調査 5月1日～5月19日

整理調査 5月20日～9月30日

成果 ポロペチリ遺跡発掘調査報告書

オ) 埋蔵文化財工事立会調査事業

原因者 沙流砂利工業(有) (砂利採取)

期間 9月16日～17日

結果 810 m²工事立会

成果 土器9点、ナイフ2点、UF2点、剥片15点
計28点を採取

②郷土資料調査

ア) 古文書調査

北海道立文書館調査 5月 9件

イ) 他機関からの調査依頼 14件

ウ) 飯田家調査 (国指定登録有形文化財 : 求積図作成)

3) 事業協力

①郷土資料館常設展示室解説 計2回

平成 22 年度 生涯学習課生涯学習グループ 社会教育事業報告

分野	事業名	事業内容
幼年期	キッズ・イングリッシュクラブ	親子参加型幼児向け英語体験教室 1歳以上の幼児とその親 日程:毎週水曜 午前9:30～10:30 全39回 延べ264人・登録幼児実人数10人
	日高保育所英語体験	日高保育所の時間内で実施 日程:毎週水曜日 15:00～15:30 保育所へ英会話講師を派遣、保育所で運営
少年期	英会話教室ジュニアクラス	英会話教室ジュニアクラス 小学校1年生～4年生 毎週水曜日 15:00～15:30 全40回 延べ483人 登録実人数17人
	沖縄伊是名村交流	日高子ども交流クラブ事業支援 日程:伊是名村訪問 11月6日(火)～9日(金) 参加者:日高小学校6年生19名(別途引率者) 日程:伊是名村来町 2月19日(木)～20日(金) 参加者:伊是名小学校6年生25名(別途引率者) 廃品回収等事業 3回 自主財源確保の為の事業
	通学合宿の実施	「ひだかSUN太スクール」実行委員会事業支援 日程:日高青少年自然の家12月6日(日)～12日(土) 参加者:日高小学校4～6年生25名(別途指導者)
青年期	日高町青年団体への支援	日高町青年会の自主的なイベントの運営協力。 活動する環境の整備
成人期	英会話教室アダルトクラス	英会話教室アダルトクラス 高校生以上の町民 日程:毎週水曜13:00～15:00 全38回 参加者:延べ250人 登録実人数19人 日程:毎週火曜19:00～21:00 全42回 参加者:延べ445人・登録実人数13人
	成人大学 書道	成人大学 書道 文化協会主催日高地区町民文化祭展示発表 日程:不定期 全22回 24時間 参加者:述べ141人 実人数8人

成人期	日高地区成人式	日程:平成23年1月9日(土) 参加者:成人者10名(門別地区と合同で実施)
高齢期	高齢者大学 「沙流川大学」	①開講式・健康セミナー「脳をだまして健康づくり」 日高道の駅サポック 日程:平成22年5月27日(木)参加者:37名 ②サンゴの沢ウォーキング 国有林サンゴの沢林道 日程:平成22年6月10日(木)参加者:10名 ③こもれび祭 日程:平成22年6月27日(木)参加者:7名 ④健康セミナー「脳にごほうび大作戦」 日高道の駅サポック 日程:平成22年7月22日(木)参加者:10名 ⑤門別競馬場見学研修 門別競馬場 日程:平成22年8月26日(木)参加者:23名 ⑥健康セミナー「ウォーキングとフットケア」 日高道の駅サポック 日程:平成22年10月20日(木)参加者:5名 ⑦札幌医科大学吹奏楽部定期演奏会 かでの2・7 日程:平成22年12月4日(木)参加者:8名 ⑧講演「日高地区とジオパーク」 日高道の駅サポック 日程:平成22年12月16日(木)参加者:6名 ⑨健康セミナー「ウイルスに負けない方法教えます」 日高道の駅サポック 日程:平成23年1月27日(木)参加者:21名 ⑩AED操作体験・修了式 日高道の駅サポック 日程:平成23年3月17日(木)参加者:18名
	世代間交流推進	高齢者大学を通じ、町内各年齢領域行事の 情報提供と参加奨励。
社会教育 推進体制	社会教育職員・関係職員の指 導・相談体制の充実	各種研修会への参加。 打合せ会議の実施。
団体育成	関係情報提供 活動促進対策の実施	社会教育施設の利用にかかる情報提供 施設利用料金の減免
文化活動	関係事業の後援 日高図書館郷土資料館業務	文化協会等関係団体実施事業への支援
		郷土文化の記録保存

スポーツ活動	日高地区総合型 スポーツクラブ支援	日高地区総合型スポーツクラブへの助成 加入サークル活動の施設利用料金の減免 実施事業の共催(体育指導委員等の派遣)
	スキー大会の開催協力	実行委員会を組織しての日高国際スキー場の共催及び日高スキー連盟等関係団体の協力により実施 第20回北日高岳大回転スキー選手権大会 第6回北日高岳シニア大回転スキー選手権大会 日程:平成23年2月19日(土) 参加者:65名(内、シニア15名)
図書館活動	図書資料の更新	門別図書館郷土資料館からの一括発注による図書資料の更新。図書の相互貸出しにより利用推進 総利用者数 4,443人(前年比110.5%) 貸出図書数 一般書 4,695冊(前年比110.7%) 児童書 2,080冊(前年比160.5%)
	ボランティアサークルの 支援	図書館内で実施する、日高わらべの会による 定期読み聞かせ事業への支援
山脈館(資料館・文化財) 活動	学習機会と相談体制の充実 各機関、学校、団体との連携 による自然理解学習	主催事業の実施と講師の派遣を行う ネイチャーセミナー(第3・4回は中止) 第1回 「石で味くらべ」 沙流川河原 日程:平成22年6月13日(日) 参加者:24名 第2回 「日高の地質を歩く」 岩内岳採石場・ペンケウトナイ沢・嶺雲大橋 日程:平成22年7月4日(日) 参加者:15名 第5回 奥沙流・沙流岳ハイク 沙流岳・奥沙流ダム (日高北部森林管理署共催) 日程:平成22年10月23日(土) 参加者:22名 第6回 雪の上での森林散策 ～スノーシューで冬を楽しもう 町有林(日高北部森林管理署共催) 日程:平成23年3月5日(土) 参加者:17名
	郷土史学習の充実 郷土資料館年次資料の更新 調査研究者への支援	関係資料の整理保存 研究機材の整備
社会教育 ・体育施設計画	施設の利用促進と計画的な 施設整備	利用条件、時間、休館日の検討 青少年への施設開放の充実
		社会教育活動推進のための施設・備品の 計画的整備促進
		他機関との連携による学習関係施設の有効活用促進
		学校施設の効果的活用促進
		広報等を活用し情報提供の充実

21 社会教育（体育）施設等の管理

社会教育（体育）施設の管理・運営については、地域住民にとって最も身近な学習の拠点であり、町民の多様な学習活動を支援するとともに学習課題に的確に対応する重要な役割を果たしています。

町民の学習意欲の多様性、専門性、継続性を保障することを目指して、その機能を発揮していくためには職員の果たす役割は極めて重要であり、利用者自身の変化や社会環境の変化によって変わることもあり、必要に応じて設置目的、役割等の再確認をする。

施設設備の整備や充実については、各関係団体等との連携、協力が必要であり経年劣化した町内既存施設を計画的に修繕し、設備の更新を実施しています。

今後とも学習活動の拠点として管理運営、施設整備を更に強化しながら進めていく必要があります。

各施設における、平成22年度利用状況については別添資料のとおりであります。

22 門別図書館郷土資料館の運営

門別図書館郷土資料館は、町民の教育振興と文化の発展に寄与するため図書館と町の歴史、芸術、民俗、産業等に関する資料を収集、保管、展示して教育的配慮のもと、どのような分野の町民にも役立ち、その他一般利用者に供する郷土資料館であり、利用者数の一層の拡大を図り幅広い教育振興を目指すことが期待されている施設です。

図書館では、レファレンスサービス事業、学校支援事業、図書館PR事業、郷土資料館では、企画展、特別展、地域学習講座、体験学習講座と開かれた図書館郷土資料館として進められています。

今後は、施設を利用されたことのない町民の方々にPRすることを第一目的として、各種事業、時事情報の提供を更に進めていく必要があります。

門別図書館郷土資料館の概要、平成22年度利用状況については別添資料のとおりであります。

23 日高町立日高図書館郷土資料館の運営

昭和57年11月に開館し27年が経過、蔵書数も現在2万冊を超え、地域における公共図書館の役割はもとより町民の自主的な活動としての読み聞かせ等の場、郷土史料の保存、展示の場として大きな役割を持っています。

平成22年度の日高町立日高図書館郷土資料館の利用状況は別添のとおりであります。

24 日高山脈館の運営

平成9年6月に開館し、平成16年10月には博物館に指定され、日高山脈の雄大な自然と、人とのかかわりを地質や岩石の観点から紹介するため、毎年度、ネイチャーセミナー、特別展等を開催するとともに、岩石研究者のサポート・各種研修会時の視察施設として役割を果たしています。平成21年度は開館10周年を迎え、記念登山会、日高の自然を語るパネルディスカッション等の記念事業を開催いたしました。

平成22年度の日高山脈館の利用状況は別添のとおりであります。

25 平成 22 年度実施事業の評価結果

事務事業の評価方法については、各担当課で計画（PLAN）→実施（DO）→評価（CHECK）→改善（ACTION）のサイクル化（PDCA方式）により事務局で自己点検及び評価を行っている。

自己評価した点検・評価については、教育に関し学識経験を有する者等で構成されている社会教育委員兼図書館郷土資料館協議会委員会議の各部会で意見を聴取した上で再評価を行い、最終的に教育委員会の会議で諮り報告書として取りまとめたものであります。

事務・事業点検総括評価表は、次のとおりです。

平成 22 年度 事務・事業点検総括評価表

《 自己評価 A=良好、現状維持 B=妥当、継続 C=要検討・要改善 》

◆ 管理課 総務・学校管理グループ

事務・事業名	事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
教育委員会の活動事業	A	B	A
事務局担当の各団体と活動	A	B	A
教育予算の状況と執行	A	A	B
事務事業の見直し	B	A	B
学校教育の推進	A	B	B
教育委員会事務局の組織	A	B	B
奨学金給与制度	A	B	A
特別支援教育	A	B	A
就学援助費	A	B	A
学校評価と教職員評価	A	B	B
生徒指導及び健康・安全指導	B	B	B
教職員の研修	A	B	C

◆ 管理課 学校維持管理グループ

事務・事業名	事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
門別小学校教職員住宅建築（更新）事業	A	B	A
富川中学校教職員住宅建築（更新）事業	A	B	A
厚賀中学校教職員住宅解体工事外	A	B	B
日高中学校特別支援教室増改築工事	A	B	A
門別中学校屋根塗装工事	A	B	B
厚賀小学校プール槽防水塗装工事	A	B	A
門別中学校耐震補強工事実施設計	A	A	A
日高小学校耐震補強工事実施設計	A	A	A
学校給食施設基本構想・基本計画策定	A	B	A
富川小学校教育用コンピュータ整備事業	A	B	A
スクールバス運転業務委託事業	A	A	B
スクールバス購入（更新）事業	A	A	A
各種団体補助金交付事業	A	B	B
各学校維持補修事業	A	A	B
学校各種維持管理業務委託事業	B	B	B
各小・中学校グラウンド転圧工事	A	B	B
小・中学校教育備品整備事業	B	B	C

◆ 社会教育課 社会教育グループ

事務・事業名	事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
社会教育委員関係	A	A	A
青少年対策事業	B	A	A
青少年体験活動事業	A	A	A
子ども会育成事業	A	A	A
成人の日記念事業	B	C	B
乳幼児教育事業	A	A	A
ふれあい広場	B	B	B
PTA関係	A	B	A
成人教育事業	B	A	A
高齢者教育事業（高齢者大学開設）	B	C	B
町民芸術鑑賞事業	A	B	B
関係団体の育成	B	B	B
日高管内事業	B	B	B
公民館運営・管理	A	A	A

◆ 社会教育課 体育・施設管理グループ

事務・事業名	事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
町民スポーツの集い	A	B	B
教育長杯スポーツ大会	B	B	B
広域交流事業西部ブロック広域事業 (日高、平取教育委員会共催事業)	B	B	B
体育指導委員会	B	B	B
体育施設等運営委員会	B	B	B
学校体育施設開放	A	B	A
体育指導委員実施事業	B	B	C
のびスポクラブ事業	A	B	A
グリーンアドベンチャー	A	B	A
スポーツ教室・大会	A	B	B
体育・スポーツ団体指導・援助	A	A	A
総合型地域スポーツクラブ育成事業	A	B	B
施設管理事業	A	B	B

◆ 門別図書館郷土資料館グループ

事務・事業名		事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
門別図書館	図書館資料の整備充実	A	A	A
	移動図書館の巡回	A	A	B
	図書館主催事業	A	B	B
	学校教育支援事業	A	A	A
門別郷土 資料館	展示活動	A	B	B
	教育普及活動 (総合)	A	B	C
	調査研究活動 (総合)	A	B	B

◆生涯学習課

事務・事業名		事業の 必要性	財政効果 (有効性)	目的 達成度
社会教育関係	幼年期教育事業	B	B	B
	少年期教育事業	B	B	A
	青年期教育事業	B	B	C
	成人教育事業	B	B	B
	高齢者教育事業	B	B	B
	社会教育施設管理・運営	B	B	C
社会体育関係	北日高岳スキー大会事業支援	C	B	B
	総合型地域スポーツクラブ育成事業 (うさっぷスポーツクラブ)	B	B	B
	広域交流事業西部ブロック事業協力	C	B	B
	社会体育施設管理・運営	B	B	C
日高山脈館	日高山脈ネイチャーセミナー事業	B	B	B
	特別展・普通展の開催事業	B	B	C
	日高山脈館運営委員会	B	B	B
	施設の管理・運営	B	B	B
図書館	図書館資料の更新	B	B	B
	ボランティアサークルの支援	B	B	C
	郷土資料の整理保存	B	B	C
産業学習推進制度事業		A	B	B
日高高等学校の管理・事務業務		A	B	B
学校給食センター	給食センター運営委員会	A	B	B
	学校給食事業	A	B	A

※学校教育関係事務については、管理課で点検評価をしています。